

素粒子論セミナー

ヒッグス物理で迫る CP 対称性の破れの起源

Kei Yagyu (Tokyo University of Science)



概要 K 中間子や B 中間子の崩壊実験から、自然界では CP 対称性が破れていることが知られている。しかし、その起源がラグランジアンに直接組み込まれた明示的破れなのか、真空構造から生じる自発的破れなのかは未解明である。CP 対称性の破れの起源を解明することは、「なぜ現在の宇宙に物質だけが残ったのか」という根源的な問いに迫る上でも極めて重要である。本講演では、ヒッグス物理に関するレビューを行った後で、CP 対称性が自発的に破れる場合に現れる理論的特徴を明らかにする。特にヒッグスセクターにおける現象論的帰結について詳しく説明し、将来のフレーバー実験や加速器実験での検証可能性を議論する。

9 月 24 日（水）13:30～ 4 号館 4 階 第 2 演習室

問い合わせ：阿部研究室 (abe.tomohiro@rs.tus.ac.jp)